

# 頭金

## もう少し貯まるまで…

### って思っていないませんか??

## その間の家賃はどうしますか…??

仮に3年後にお家を建てるとしましょう。

毎月7万円の家賃なら3年間で252万円もの家賃を支払うことになります。これは、十分な頭金になる金額です。

その上で頭金を貯めるといっても、毎月の生活に追われ、ほとんど貯められないのが現状です。仮に、年間で100万円貯めようとする、月8万円以上貯めていかなくてはなりません。となると、お家のお金だけで月15万円以上使うことになるのです。

また一番怖いのは、金利の上昇により『せっかく貯めた貯金がまったく意味のないものになってしまう』という現象です。

## 金利の上昇が招く悲惨な結末…

例えば、3,000万円の借入をした場合、金利がたった0.50%上昇するだけでも総支払額が300万円以上も増えることとなります。計画を立てて必死に300万円貯めたとしても、利息の支払いの方が多くなってしまい、貯めた意味がなくなってしまうのです。つまり、時間だけが無意味に過ぎてしまったのと変わらないのです。

その上、3年分の家賃を考えれば合計で500万円以上のお金が消えてしまうこととなります…。

300万円  
貯めたとしても

金利  
↑  
上昇

例① 2.00% ⇒ 2.50% になった場合  
¥ 3,305,289 - の負担増

例② 2.50% ⇒ 3.00% になった場合  
¥ 3,446,726 - の負担増

つまり…

「貯めていた日々」と「貯めたお金」が

## 金利が上がればまったく無意味に…